

ユーザー要求の整理と具体的な成果物【事前学習+オンラインライブ】2025年12月9日開催 (4125041)

ユーザー部門システム導入責任者および担当者が、システムライフサイクルにおける要件定義工程の位置づけを理解し、要求整理工程と、要求の要件化、後工程との関連を意識した成果物の作成方法を習得することを目的とします。

開催日時	2025年12月2日(火) 事前学習公開開始 2025年12月3日(水) 2025年12月4日(木) 2025年12月5日(金) 2025年12月6日(土) 2025年12月7日(日) 2025年12月8日(月) 2025年12月9日(火) 13:00-17:00ライブ配信	
JUAS研修分類	ITアーキテクト・システム企画・IT基盤(システム企画・要求定義)	
カテゴリー	IS戦略策定・IS戦略評価・IS企画・IS企画評価 IS導入(構築)・IS保守 専門スキル	
DXリテラシー	Why(DXの背景) Mind(マインド・スタンス): デザイン思考/アジャイルな働き方	
講師	足立英治 氏 (株式会社フォース・トランキル 代表取締役) 1978年日本ユニシスに入社、生産管理システムの開発等に従事、その後食品原材料メーカーに転職、購買、営業、人事、情報システム、経営企画、総務等のマネージャーを経験。1997年独立。国産ERPメーカーで、プロジェクトマネージャー、業務コンサルタントとして活動をおこなうかたわら、人事コンサルタントとして、人事制度、人事評価制度、人材育成体系の再構築を、上場製造業、SI等でコンサルティング活動に従事、研修講師としては、リーダーシップ、ファシリテーション、プレゼンテーション等の研修で、上場企業から、中小企業まで、300社以上での実施経験を有する。	
参加費	J U A S 会員/ITC : 23,650円 一般 : 30,250円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】	
会場	オンライン配信 (指定会場はありません)	
対象	システム導入担当者 初級	
開催形式	講義、グループ演習	
定員	25名	
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)	
特記	*キャンセル規定について、事前学習開始日を開催日といたします。	
ITCA認定時間	4	

主な内容

■受講形態

【2パート構成】

1. 事前学習

※キャンセル規定について、本ページ下部にご案内いたします。お申込の前に必ずご確認ください。

※ライブセミナーまでに資料をご覧ください。

事前学習期間 : 2025年12月2日~2025年12月9日

ライブセミナー開催日 : 2025年12月9日13:00~17:00

2. ライブ配信 (Zoomミーティング) 【セミナーのオンライン受講について】

■テキスト

事前学習開始日にマイページに掲載

■開催日までの課題事項

事前課題

ユーザー要求の整理と具体的な成果物

～要求定義スキル向上シリーズ

+受講者の声++

- ・全体の俯瞰的な知識と、実践的なすぐ使える知識が両方含まれており、大変参考になった。
 - ・ユーザーの要求があいまいなままの依頼が多く、困ることが多いため、今日の研修内容は参考になった。
 - ・ブラックボックス化してしまっている要件定義について網羅的に学ぶことができた。
 - ・自分の現状に当てはまる事項が多かった。「利用部門ユーザーをお客様状態にせず、当事者意識を持ってもらうこと」というのが非常に心に響いた。
 - ・これから要件定義を担当する方へのインプットとしては要点がまとまっていてよいと思った。
- また、要求分析～要件定義で利用部門と開発部門が明示的に分かれていて理解しやすい。
- ・講師の方の体験談を聞くことができてよかった。

本セミナーは、ユーザー部門システム導入責任者および担当者が、システムライフサイクルにおける要件定義工程の位置づけを理解し、要求整理工程と、要求の要件化、後工程との関連を意識した成果物の作成方法を習得することを目的としています。

「ユーザー要求を要件に落とし込む」とあわせて受講していただくと効果的です。

<ゴール>

- ・要求整理・要件定義の各工程の成果について、他工程（システム企画、基本設計、受入テストなど）の成果物との関係性（成果物間の関係や品質による影響）を理解する
- ・要求整理・要件定義工程におけるステークホルダーの特定、成果物作成の役割を理解する
- ・要求整理・要件定義成果物作成のポイントを理解し、効果的にプロジェクトメンバーで合意する方法を理解する

<事前課題・資料公開>

ライブセミナーまでに、資料をご覧ください、事前課題について考えてきてください。

<内容>

■セッション1

- ・システムライフサイクルと要件定義の位置づけ
- ・要件定義工程の課題

■セッション2

- ・要求の構成
- ・要件定義の工程と成果物

■セッション3

- ・要件定義工程の立上げ
- ・現状業務分析の進め方と成果物
- ・要求事項の整理と成果物

■セッション4

- ・システム機能の定義と成果物
- ・非機能要件の定義と成果物
- ・費用対効果の見積と成果

<<キャンセル規定>>

2パート構成セミナーについては、録画配信日または事前学習配信日を開催日といたします。あらかじめご了承ください。

- ・土日祝を含む開催7日前から前々日まで…参加費用の50%
- ・土日祝を含む開催日前日および開催当日（欠席）…参加費の全額

※受講権利チケット利用にてお申し込みの場合

- ・土日祝を含む開催7日前から開催当日…参加費の全額（必要枚数）